

# 施設・設備利用

## キャンパス入構課金制度

九州大学は、環境への配慮、快適で安全・安心なキャンパスの実現を目指し、平成21年7月1日より、箱崎・伊都キャンパス、平成22年4月1日より馬出キャンパスに入構する車両から、原則として入構料金を徴収しています。

### ■入構料金

◎普通入構【当該年度中有効な普通入構証(フックの付いた紙の入構証：車内掲示用)の発行と職員証等へ入構権限を付与(ICカードへ書込)、本学構成員以外はパスカード発行】

教職員……………年額15,000円

学生※1……………年額12,000円

本学構成員以外…年額20,000円～

※1 原則、学部学生については、自動車による通学は認められていません。また、大学院学生については、通学距離が片道5km以上を有し、自動車による通学が必要であると部局長が認めた者に限ります。その他、特別の事由がある方は所属部局にご相談ください。

◎臨時入構【当該年度中有効な臨時入構証(フックの付いた紙の入構証：車内掲示用)の発行と職員証等へ入構権限を付与(ICカードへ書込)、本学構成員以外はパスカード発行】

月額2,000円

教職員

学生※1

本学構成員以外

◎一時入構(1回限り有効な入出門書とパスカードを発行)

伊都キャンパス：1回の入構あたり300円

馬出キャンパス：最初の1時間は200円、以後30分ごとに100円

※箱崎サテライトの入構課金制度は平成30年10月1日以降も維持します。正門に入構ゲートは設置しませんが、入構証を警備員に見せて入構し、駐車中は入構証を掲示してください。

※箱崎サテライトに用務のある方(外来者含む)の一時入構料金については、徴収しません。ただし、一時入構の受付は必要です。

### ■入構手続き

◎普通入構または臨時入構を希望される方は、①まず、各所属部局又は用務先の部局において、指定の入構証発行申請書に必要事項を記入し、事務担当係に提出してください。②発行の許可が得られましたら、許可証(部局長等の押印済み申請書)を本学の業務委託請負事業者(令和4年度は箱崎・伊都キャンパスでは九州大学生生活協同組合、馬出キャンパスでは恵愛団)に提出し、規定の料金をお支払いの上、入構証(フックの付いた紙の入構証：車内掲示用)の発行と職員証等へ入構権限を付与(ICカードへ書込)、本学構成員以外

はパスカードの発行を受けてください。

◎一時入構を希望される方は、箱崎サテライトでは正門門衛所(正門付近)、伊都キャンパスでは正門守衛所(中央西・中央東)及び南門守衛所(8:00～19:00)、馬出キャンパスでは東門門衛所において、所定の手続きを行ってください。

★新年度への切り換えについて(4月1日以降の平日より委託業者ににて開始)：

・前年度入構証・入構権限を付与された職員証等(本学構成員以外はパスカード)をお持ちの方は、新年度の1ヶ月間(4月1日～4月30日)を移行期間として、前年度分による入構を有効としますが、当該移行期間中に、新年度の手続きを終えてください。

・職員証等そのものの有効期限が切れた場合、直ちに入構できなくなり、移行期間もありません。早めに切り換えの手続きを行って下さい。また、入構に関する情報は新しい職員証等に引き継がれませんので、新しい職員証等と使用中の入構証(フックの付いた紙の入構証：車内掲示用)を持って職員証等への権限付与(ICカードへの書込)手続きを行って下さい。

※上記は職員証等(ICカード)の有効期限が切れた場合のみの対応となります。氏名・所属・車両変更等については、再発行申請書も必要です。

★新規に手続きを希望される方：

発行手続きのために入構される方は、伊都キャンパスでは正門守衛所(中央西・中央東)及び南門守衛所、馬出キャンパスでは東門門衛所において、その旨を申し出てください。

★発行場所と発行時間(参考：令和四年度)

○伊都キャンパス

・伊都コンビニ店(ウエスト2号館)

9:30～12:00、13:30～19:00

(土日祝日、年末年始休業日、夏期休業日を除く)

・伊都餃餃舎(こうこうしゃ)店

9:30～12:00、13:30～19:00

(土日祝日、年末年始休業日、夏期休業日を除く)

・イースト1号館店

9:30～12:00、13:30～19:00

(土日祝日、年末年始休業日、夏期休業日を除く)

・ウエスト5号館店

9:30～12:00、13:30～19:00

(土日祝日、年末年始休業日、夏期休業日を除く)

○馬出キャンパス

・恵愛団事務室

8:30～17:00(平日のみ)

※各店舗ともお昼のピーク時を除く

※伊都地区の学生は、専用の申請書がありますので、所属の部局にお問い合わせください。

### ■その他

◎入構者は、車両のフロントガラスの外から見える場所に、入

構証（一時入構の場合は入出門書）を置いてください。

- ◎違反車両に対しては、段階的注意を行います。（①注意⇒②警告⇒③入構禁止）
- ◎身体に障害のある方、地区協議会において特別な事由があると認められた方には、特別入構証が発行される場合がありますので、各所属部局又は下記担当へご連絡ください。

★もっと詳しく知るには

- ・九州大学構内交通規程  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/305/1/2009kitei020.pdf>
- ・キャンパス入構車両の課金制度導入について  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/notices/view/269>
- ・キャンパス入構車両への課金制度について  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/notices/view/245>

◆お問い合わせ先

- ・施設部施設企画課総務係 092-802-6438  
内線:90-6438

施設の利用登録について  
(スペース管理システム)

本学の施設等は、大学全体の共有財産であるという認識の下、総長はキャンパス全体について教育研究活動に対応した適切な施設等を確保するため、効率的なスペースの管理・運用を行うことを「九州大学における施設等の有効活用に関する指針」で定めています。

そのため施設の利用者(教員等)は、毎年度スペース管理システムに自ら施設の利用登録(発生源入力)が必要となります。

また、講義室、セミナー室、会議室の利用促進を図るため、予約等を運用する講義室予約システムを開発しています。

○スペース管理システムについて

\*システムの概要

施設を使用している利用者(教員等)が登録申請を行い、施設の利用状況を管理するためのシステムです。スペース管理システムの使用には以下のURLにアクセスします。

<https://rent.facility2.kyushu-u.ac.jp>  
(学外からも同じURLよりアクセス可)

\*登録申請の内容

- ①登録対象者：全教員
- ②登録対象施設：教員が個々又は共同で使用している研究室や実験室等
- ③登録項目：室名称、利用目的、区分・用途、室利用組織など



○講義室予約システムについて

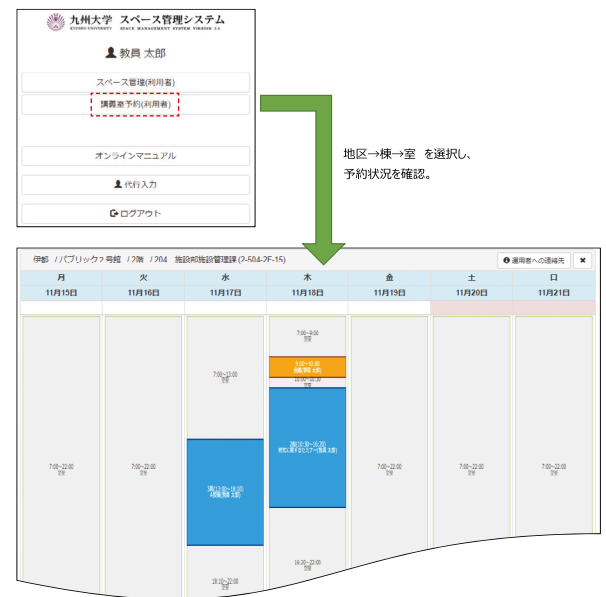
\*システムの概要

講義室、セミナー室、会議室の予約状況を閲覧することができるWEBベースのシステムです。

講義室予約システムの使用はスペース管理システムと同じURLにアクセスします。

\*システムの運用

講義室、演習室、セミナー室、会議室の一部を講義室予約システムにて運用しております。正確な空き時間の確認や予約に関する問い合わせは、各講義室等の予約運用者までご連絡ください。



★もっと詳しく知るには

スペース管理システムの登録申請方法についてより詳細が知りたい場合は下記のURLにアクセスしてください。

「利用者マニュアル」を用意しております。  
<https://rent.facility2.kyushu-u.ac.jp/help/user/>

◆お問い合わせ先

施設部施設管理課施設マネジメント係

092-802-2072  
内線:90-7117

E-mail:[ssmshisetsu@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:ssmshisetsu@jimu.kyushu-u.ac.jp)

研究機器・設備の全学的共同利用

●概要

教育・研究の国際競争力向上等のため、教育研究活動の基盤となる設備や、最先端機器設備は極めて重要です。

本学では、研究機器の共用を促進するため、部局等が参画する「研究機器・設備共用のための全学的なプラットフォーム」を設置しています。本学の教職員は研究機器・設備共用支援ポータル「ShareAid」により登録機器を利用することができます。

研究機器・設備共用支援ポータル「ShareAid」

ShareAid 九州大学 研究機器・設備共用支援ポータル



★もっと詳しく知るには

・九州大学研究機器・設備共用支援ポータル「ShareAid」  
<https://shareaid.kyushu-u.ac.jp/>

◆お問い合わせ先

学術研究・産学官連携本部 機器共用促進支援室

(研究・産学官連携推進部研究企画課内) 092-802-2115  
(内線2115、7113)

廃棄物処理

可燃ごみや有価物等以外の廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」に従い適正に処理を行わなければならないなりません。廃棄物を研究室単位で処理する場合は、部局担当係を通してください。

また本学では、細かなごみの分別を行っています。とくにご自分の部屋には、メモ用紙や名刺、はがき、包装紙等の紙切れを入れる容器を必ず用意してください。廃棄物の資源化率を高めるために、毎年、可燃ごみの中の紙切れの量を点検しています。

○実験系廃棄物の処理

有害廃棄物(特別管理産業廃棄物)は部局毎に集められ、定期的に全学一括収集を行っています。部局内の収集方法は部局毎に異なりますので、部局担当係に問い合わせてください。部局担当者、特別管理産業廃棄物の排出毎に、電子マニフェストや管理票を交付しています。

実験系分別ごみとしては、瓶(生活系共通)、実験系可燃ごみ(廃プラスチック等)、有害付着物、不燃ごみ生活系共通)があります。各部局の分別ごみ置き場に出してください。

○生活系廃棄物の処理

\*生活系分別ごみ

瓶、飲料缶、ペットボトル、発泡スチロール、金属くず、不燃ごみ

各部局に設置している分別ごみ置き場に、ルールを守って出してください。

実験系有害廃棄物(詳細は、化学物質管理及び「廃液・廃棄物処理の手引き」参照)

種別	分別	注意事項等	排出形態
有機系廃液	ハロゲン系有機廃液	pH>5以上	部局に設置しているドラム缶
	その他の有機廃液	特殊引火物は廃薬品	
無機系廃液	重金属・フッ素・定着廃液・酸性廃液	利用の手引き参照	20L指定容器 注) (270mm×270mm×385mm)
	シアン廃液及びヒ素	pH>10以上	
	アルカリ性廃液		
含水銀廃棄物	無機・有機水銀廃液、含水銀廃薬品、含水銀汚泥、水銀付着物、水銀使用機器(温度計等)		夏にリスト提出、10月頃収集
廃薬品等	A:薬品瓶、B:廃棄物、C:アンプル		夏にリスト提出、11月頃収集
感染性廃棄物	専用の容器に入れ、病院以外の部局は、各部局担当係へ連絡して搬出する。		

注) 20L指定容器については、環境安全センター(092-802-2591)にお尋ねください。

### \* その他の廃棄物

乾電池：7月頃に収集。

廃蛍光管：10月頃に収集。

機器類、粗大ゴミ：各部局の担当係を通して、集積保管場所に。

### ○Webリサイクル

「譲ります」、「貸します」、「探しています」といった登録が、下記のURLからできます。「リサイクル品照会」で探して、ほしいものがありましたら、入力した人に直接照会を行い、物品のリサイクルを行うシステムです。大いに活用してください。

<http://recycle.jimu.kyushu-u.ac.jp/asp/enteruser.asp>

### ★もっと詳しく知るには

#### ・環境安全センターホームページ

<http://ces.kyushu-u.ac.jp>

上記URLから、「化学物質管理及び廃液・廃棄物処理の手引き」、無機系廃液の「処理依頼伝票」等がダウンロードできます。

### ◆お問い合わせ先

#### ・廃棄物処理全般

総務部環境安全管理課環境管理係(環境安全センター)

092-802-2591

内線:90-2591

#### ・Webリサイクル 財務部資産活用課

092-802-6111

内線:90-6111

## 会議・研修等施設利用

九州大学は様々な会議室、研修施設、宿泊施設等を有しています。学会、研究会、講演会、合宿研修等に活用してください。

### ○九州大学西新プラザ

[URL https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/nishijin/](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/nishijin/)

九州大学西新プラザは、九州大学における国際学術研究、社会連携、情報発信を目的として、平成13年10月に九州大学創立80周年記念事業の一環として設立された施設です。

国際学術研究に限らず、広く学術研究推進のための会議、学会、シンポジウム、公開講座、研究会、研修会等に利用できます。

予約状況の確認と仮予約はウェブサイト上から行うことができます。

住所	〒814-0002 福岡市早良区西新2丁目16番23号
開館日／開館時間	年末年始(12月28日～翌年1月4日)を除く 毎日／9時～20時
施設概要	大会議室(224人)・中会議室(36人)・小会議室(10人)・多目的室(16人)・和室(20畳)・宿泊室(ツイン×2室、シングル×2室)・オフィス(20㎡・24㎡)・展示コーナー(150㎡)・産学交流室(34㎡)・資料室(34㎡、12㎡×2室)
問い合わせ先	九州大学西新プラザ管理室 電話：092-831-8104 FAX：092-831-8105

### ○医学部百年講堂

[URL https://www.med.kyushu-u.ac.jp/100ko-do/](https://www.med.kyushu-u.ac.jp/100ko-do/)

教育・研究はもとより、各種研修会及び学内外の学会、国際会議等の拠点として利用できます。

また、市民を対象とした公開講座、医学資料の展示、市民の皆さんの文化活動や各種会合にも利用できます。

住所	〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号
開館日／開館時間	毎年1月4日から12月28日まで／ 8時30分～21時30分
施設概要	1F交流ホール(259.2㎡)・交流ロビー(307.5㎡)・応接室(10.9㎡)(長椅子&椅子5席)・応接室(11.4㎡×2室)(卓子8席×2室)・喫茶(60.4㎡)(スタンド6席・丸卓子7台×4席)・管理事務室(32.1㎡) 大ホール578席、中ホール120席×3室、2F会議室36席×3室
問い合わせ先	医学部百年講堂事務室 電話：092-642-6257 内線:91-6257



### ○東京オフィス

[URL](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/tokyo/) <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/tokyo/>

九州大学東京オフィスは、九州大学の東京での拠点として開設しています。

企業との産学連携等の打ち合わせ場所や、会議前の待機場所として利用できます。また、本学に関する資料も取り揃えておりますので、気軽にお立ち寄りください。

住所	〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目10番1号 有楽町ビル6階605-606区
開館日／開館時間	平日(祝日・年末・年始を除く) / 10時～17時
施設概要(設備)	インターネットに接続可能なPC(3台)、ファクシミリ(プリンター兼用)、プロジェクター、LAN配線、打合せ用テーブル(椅子8脚)、会議用テーブル8(椅子16脚)、テレビ会議システム
問い合わせ先	東京オフィス 電話：03-3211-8825 FAX：03-5224-3357 メール： <a href="mailto:tokyo-office@jimu.kyushu-u.ac.jp">tokyo-office@jimu.kyushu-u.ac.jp</a>

### ○大阪オフィス

[URL](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/osaka/) <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/osaka/>

九州大学大阪オフィスは、九州大学の関西地区での拠点として開設しています。

企業との産学連携等の打ち合わせ場所や、会議前の待機場所として利用できます。また、本学に関する資料も取り揃えておりますので、気軽にお立ち寄りください。

住所	〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-600号 大阪駅前 第1ビル6階1-117号
開館日／開館時間	平日(祝日・年末・年始を除く) / 11時～16時
施設概要(設備)	インターネット接続可能なPC(2台)、FAX・カラーコピー・プリンター兼用機、LAN配線、打合せ用テーブル(イス12脚)モニター(PC接続可能)
問い合わせ先	大阪オフィス 電話：06-4797-6280 FAX：06-4797-6281 メール： <a href="mailto:osaka-office@jimu.kyushu-u.ac.jp">osaka-office@jimu.kyushu-u.ac.jp</a>

### ○博多駅オフィス

[URL](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/hakata/) <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/hakata/>

博多駅オフィスは、本学の情報発信・収集、社会との交流活動等の場として開設しています。

9階の貸会議室では、九州の交通拠点である博多駅という立地条件を活かし、九州大学ビジネス・スクール(QBS)の授業を行っています。

企業との産学連携等の打ち合わせ場所や、会議前の待機場所として利用できます。また、JR博多シティが管理する貸会議室は、公開講座やシンポジウム等の会場としても利用できます(利用料金は利用部局負担)。

本学に関する資料も取り揃えておりますので、気軽にお立ち寄りください。

住所	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1番1号 JR博多シティ 10階
開館日／開館時間	平日：10時～22時30分 / 土日祝日(年末・年始を除く)：10時～17時
施設概要(設備)	インターネットに接続可能なPC、FAX・カラーコピー・プリンター兼用機、プロジェクター、LAN配線、打合せ用テーブル、会議用テーブル等(詳細は、博多駅ビルキャンパスHPをご参照ください)
問い合わせ先	博多駅オフィス 電話：092-409-6891 FAX：092-409-6892 メール： <a href="mailto:hakataoffice@jimu.kyushu-u.ac.jp">hakataoffice@jimu.kyushu-u.ac.jp</a> 総務部総務課総務第一係 電話：092-802-2125 内線：90-2125 FAX：092-802-2139 FAX内線：90-2139

### ○九州大学の講義室・体育施設

九州大学の講義室・体育施設については、下記URLを参照してください。

[URL](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/use/) <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/use/>

住所	各講義室・体育施設により異なるため、URL参照のこと
開館日／開館時間	体育施設利用時間は、原則として 9：00～17：00まで
施設概要	室義講 馬出地区・大橋地区・伊都地区 屋内外体育施設 馬出地区・大橋地区・伊都地区 詳細はコチラ： <a href="https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/1043/1/2004saisoku032.pdf">https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/1043/1/2004saisoku032.pdf</a>
問い合わせ先	各講義室・体育施設により異なるため、URL参照のこと

### ○九州地区国立大学九重共同研修所

[URL](https://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/) <https://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/>

九重共同研修所は、九州地区の国立大学の教職員及び学生のための研修施設として、昭和43年7月に開設されました。ゼミの合宿や研修などにぜひご利用ください。

住所	〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原600-1 TEL: (0973) 79-2617
休業日	シーズンにより異なるため、URL参照のこと
施設概要	宿泊棟 収容人数(約80名) : 宿泊室(和室) (10畳6室、54畳1室)・宿泊室(洋室) (8名収容3室) 研修棟 大研修室(102名収容)・中研修室(54名収容)・小研修室(24名収容2室) 和室(30畳) 体育館 バスケットコート (1面)・バレーコート (2面)・バトミントンコート (4面)・軟式テニスコート (1面)
問い合わせ先	学務部学生支援課厚生係 電話：092-802-5992 内線:90-5992
その他	バーベキューできます。

### ○山の家(九重研修所)

[URL](https://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/) <https://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/>

山の家は、昭和12年に九州大学の教職員・学生のための施設として、開設され、平成17年8月には、リニューアルを行い、これまでより利用者の快適性を配慮した施設として生まれ変わりました。

恵まれた自然環境の中で、心身のリフレッシュを図り、豊かな創造性と発想を育むことが、大学での授業・研究等の効率アップにつながることでしょう。

住所	〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原600-1 TEL: (0973) 79-2617(九重共同研修所)
休業日	シーズンにより異なるため、URL参照のこと
施設概要	宿泊室8室(和室6、洋室2)・研修室1室・談話室1室・定員約50名
問い合わせ先	学務部学生支援課厚生係 電話：092-802-5992 内線:90-5992
その他	バーベキューできます。

### ○稲盛財団記念館

[URL](https://inamori-center.kyushu-u.ac.jp/?) <https://inamori-center.kyushu-u.ac.jp/?>

稲盛財団記念館は、公益財団法人稲盛財団様より、九州大学が2011年に創立百周年を迎えるにあたり、「知の世紀を拓く」新しい教育研究拠点として、伊都キャンパス内に建設され、ご寄贈いただいた施設です。

なお、稲盛ホールは、稲盛財団記念館規則に基づき、学術文化交流の場として学会、研究会、講演会等に利用できます。

住所	〒819-0395 福岡市西区元岡744(伊都地区構内)
休業日と使用時間	稲盛ホールの休業日は、年末年始(12月28日～翌年1月4日)。使用時間は、原則として9時00分から17時00分まで。ただし、館長が認めた場合は、この限りではない。
施設概要	主な施設：稲盛ホール、サロン等 稲盛ホール：稲盛ホール(1階)の座席数は、288席です。会議の規模に応じて、スライディングウォールでホールを分割(2分割、3分割)することができます。また、センター会議室(2階)は、大テーブル1台、椅子10脚で講師控え室及び懇談会に利用できます。
問い合わせ先	財務部資産活用課 電話：092-802-6114 内線:90-6114

### ○伊都ゲストハウス

「伊都ゲストハウス」は純木造の公共建築物としては福岡県内最大規模となる木造3階建て、延べ面積2,110㎡で、全戸数33戸に加え会議室や多目的ホールも備え、総事業費の約半分を平成22年度福岡県森林整備加速化・林業再生事業の補助金により賄われ、使用した木材の約6割は福岡県産木材を使用しています。

[URL](https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/teacher/accomodation) <https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/teacher/accomodation>

住所	〒819-0395 福岡市西区元岡744(伊都地区構内)
使用時間	9:00～19:00
施設概要	主な施設 多目的ホール(56名)、会議室(15名)、和室(8畳)
問い合わせ先	国際部国際企画課管理係 電話：092-802-2222 内線:90-2222

### ○椎木講堂

椎木講堂は、三洋信販株式会社(SMBCコンシューマーファイナンスに統合)創業者 椎木正和氏(福岡県行橋市出身、1928年-2016年)が、世界に冠たる最高水準の教育研究拠点を目指す九州大学の理念に共感し、人類社会の持続的発展に貢献する優れた人材が数多く育っていくことを願い、本学創立百周年を機に寄贈されたものです。本講堂は、全体が直径100mの円形でメインのコンサートホールと管理棟からなります。コンサートホールは、最大で約3,000人収容でき、本学の入学式や学位記授与式を始め、各種学会や大規模イベント等に利用できます。また、講堂内の施設は、コンサートホール、管理棟に加えて、講義室としても活用できるほか、常設のギャラリー/展示コーナーや、レストランを備え、会議、講演会、演奏会、展示会など一般の方、地域の方にも広くご利用いただける施設です。

[URL https://shiiki-hall.kyushu-u.ac.jp/](https://shiiki-hall.kyushu-u.ac.jp/)

住所	〒819-0395 福岡市西区元岡744(伊都地区構内)
使用時間	8:30～21:30(教職員以外の平日利用は原則17:00～)
施設概要	コンサートホール(開放時:約3,000席、閉鎖時:約1,000席)・大会議室(約120席)・講義室(210席(2室)、140席(2室)、130席(1室))
問い合わせ先	椎木講堂管理室 電話:092-802-2160 内線:90-2160

### ○九州大学伊都診療所

[URL https://itoclinic.kyushu-u.ac.jp](https://itoclinic.kyushu-u.ac.jp)

伊都診療所は、伊都キャンパスの中にある、地域や九州大学の皆さまが気軽に利用できる診療所(保険医療機関)です。紹介状なども必要なく、「かかりつけのクリニック」として医療を提供しています。体調不良や身体や心の相談事がある際にも、すぐに受診することができます。

住所	〒819-0385 福岡市西区元岡744センター6号館1階
診療科	内科、精神科
診療日/診療時間	内 科:平日 10:00～13:00 14:00～17:00 精神科:月・火・金曜日 14:00～17:00 (要予約) (受付は各診療時間の30分前まで) 休診日:土日祝日、年末年始、夏季一斉休業日 (臨時休診はHPをご参照ください)
問い合わせ先	九州大学伊都診療所 電話:092-802-6580 内線:90-6580 E-mail: <a href="mailto:itoclinic@jimu.kyushu-u.ac.jp">itoclinic@jimu.kyushu-u.ac.jp</a>

### ○日本橋サテライト共用施設

[URL https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/ja/teacher/nihonbashi\\_satellite.php](https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/ja/teacher/nihonbashi_satellite.php)

九州大学日本橋サテライトは、本学におけるライフサイエンス分野およびパイオ分野(以下「ライフサイエンス分野等」)のイノベーション創出に向けた産学官連携を推進するため、首都圏における活動拠点として設置しています。

同サテライトが入居するビルには、無料または有料(特別料金)で利用できる会議室等(以下「共用施設」という。)があり、ライフサイエンス分野等に係る各種会議、打ち合わせ、その他イベントなどに利用できます。

東京・日本橋は、ライフサイエンス分野等の大手企業及び研究機関が多数集積する一大拠点であり、情報の収集・発信及び企業との連携拠点として絶好の立地にありますので、産学官連携活動の場として是非ご活用ください。

住所	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目3番11号 日本橋ライフサイエンスビルディング内
開館日/開館時間	年末年始を除く毎日/施設により異なるためHPを参照のこと
施設概要	応接室4室各6名・会議室12室6～150名・ラウンジ1室 (詳細はHPをご参照ください)
問い合わせ先	日本橋サテライト 電話:080-3362-5427 E-mail: <a href="mailto:n-satellite@airimaq.kyushu-u.ac.jp">n-satellite@airimaq.kyushu-u.ac.jp</a>